

岡山発の公開シンポジウム

妊娠中からの 気になる母子支援

どなたでも参加できます。
参加費は無料。駐車券あり。

次のステージに向けて

2017年9月30日(土)

13:30~16:00

岡山大学鹿田キャンパス

医学部保健学科棟3F

301大講義室

2011年、多くの分野の方々の協力の下に岡山県で始まった「妊娠中からの気になる母子支援」連絡システムですが、おかげさまで7年目を迎えました。

このシステムでは、今まで産科スタッフが気になっていたけれども、どこにも連絡できなかった「気になる妊産婦」に対して、妊娠中からその後の子育てを見据えた上で、地域の保健師、そして、子育て支援スタッフなどが支援します。

連絡を受けた方々の背景因子を分析するとともに、次のステージに向けて議論します。

プログラム

13:30~13:50 あいさつ

「妊娠中からの気になる母子支援」連絡システムの年次推移

岡山大学大学院保健学研究科 中塚幹也

13:50~14:10

産科発の社会的ハイリスク妊産婦連絡システム:医学的リスク

岡山大学大学院保健学研究科

片岡久美恵

14:10~14:30

産科発の社会的ハイリスク妊産婦連絡システム:社会的リスク

福山市立大学教育学部 山口正寛

14:40~15:10

フィンランド発「ネウボラ」が福山市に

福山市立大学教育学部 正保正恵

15:10~15:30

メンタルヘルスの視点から見た

「虐待予防」「妊娠中からの子育て支援」

岡山大学大学院保健学研究科 中塚幹也

15:30~16:00 総合討論

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム

岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

Phone & Fax:086-235-6538

E-mail:josan@cc.okayama-u.ac.jp

助産ネットURL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/index>

